

授業科目 韓国語 I

【担当教員名】 黄 仁祚	対象学年	1・2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

【概要・一般目標：GI0】
 この講義では韓国語の基礎と韓国の文化について学ぶ。韓国語の文字であるハングルの読み書き、正確な発音を身につけるとともに、挨拶や自己紹介などの簡単な会話ができることを目標とする。また、言葉はその国の文化と密接な関係があるため、韓国のドラマや音楽そして日本と韓国の異なる生活習慣などを紹介し、韓国に対する興味を高めていくことを目標とする。

【学習目標・行動目標：SBO】
 1. ハングルの読み書きができる。
 2. 日常生活の挨拶や自己紹介、簡単な会話ができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	韓国語の仕組み、自己紹介		講義
2	韓国語の基本母音		講義
3	韓国語の子音（平音 1）		講義
4	韓国語の子音（平音 2）		講義
5	韓国語の子音（激音、濃音）、小テスト		講義
6	韓国語の複合母音		講義
7	パッチム		講義
8	韓国語の読み書き（連音化）		講義
9	韓国ドラマ鑑賞		
10	漢数字（値段、電話番号、カレンダー）		講義
11	固有数字（物の数え方）		講義
12	時刻の読み方、小テスト		講義
13	自己紹介場面設定の会話練習		講義
14	食堂、買い物場面の会話練習		講義
15	家族紹介場面設定の会話練習		講義
16	期末テスト		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	テキストを使用せず、プリントを配布する。			

【評価方法】 出席 20%、小テスト 20%、期末試験 60%	【履修上の留意点】 授業は発音・会話練習においてペア活動が多いため、学生達の積極的な参加が望ましい。
------------------------------------	---